

# 校長室だより

岸和田市立浜小学校

渡瀬 克美

子どもたちも先生もみんな新しい気分で

出合いを大切にして新年度が始まりました。

「こんな学校に！」を発信していきたいと考えています。

たくさんの先生方が入れ替わりました。とてもさびしい気持ちでいっぱいですが、一方で新しい先生方を迎え、気分一新して新学期を迎えました。浜の子どもたちのよさを伸ばし、課題を解決できるように浜教師集団でしっかり取り組んで参りたいと考えています。今年度も引き続き「校長室だより」を発行させていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

「平成23年度 岸和田市立浜小学校 経営方針」をお知らせします。

2011, 4

【めざすもの】 - 子どもの笑顔があふれる学校 -

- ①・分かる喜び。できる楽しさ(日々の授業の充実と学習の組織)
- ②・熱いハートと冷静な頭脳(生活指導の充実)
- ③・地域との連携を密にして安心・安全な学校に(地域とともに)

- 子どもの笑顔があふれる学校 -

はじめに

まず、大きなテーマ「子どもの笑顔あふれる学校」の「笑顔あふれる」とは先生に対する信頼を意味します。先生と子どもの関係が「笑顔の信頼」で結ばれることが学級づくりで最も大切なものの一つだと考えます。そのためには、まず、「先生が子どもたちに笑顔を！！」「温かいまなざしで子どもたちに安心を」がキーワードだと考えます。そのためには私も先生方を笑顔で応援したいと考えています。

## ① '分かる喜び。できる楽しさ(日々の授業の充実と学習の組織)

学校生活のほとんどが授業です。その授業が「楽しくて」「分かる」「できる」授業であるかどうかを私たち教師に問われています。そのために、今年度も授業研究をはじめ先生同士の相互参観を行うとともに、私や教頭先生による授業相談やアドバイスをしていきたいと考えています。

## ② '・熱いハートと冷静な頭脳(生活指導の充実)

浜の子どもは、「面白いことは面白い」「いやなことはいや」とはっきり言い、とても分かりやすく人なつっこいのです。しかしこの長所が時として相手を傷つけることがあります。そんな時、こわい顔して叱るだけでない方法を(先生のかかわり方)について更に研修を深め、子どもを愛する「熱いハートと冷静な頭脳」を獲得したいと考えています。そして、保護者の方と担任が子どもについて謙虚に話し合う機会をつくって参りたいので何とぞよろしくお願いいたします。

## ③ '・地域との連携を密にして安心・安全な学校に(地域とともに)

浜地区市民協、学校協議会、連合町会、岸和田漁連、連合老人会、見守りボランティア、梶野産業見守隊、地域交通安全推進委員、交通指導員、更生保護女性会、子ども会をはじめとするたくさんの方々の支援で成り立っていることを改めて認識し感謝の気持ちを子どもたちにも持たせたいと考えています。

教職員が互いに助け合い、高め合い責任を持って業務を遂行することで、学校集団として組織的に機能できるようにしていきます。

教育の場においても、失敗はつきものです(教師も子どもも)。「失敗の実践は必ず役に立ちます。」(教室は間違えるところと同じです。)

失敗の後どうしていかかが問題です。子どもも教師も「ごめんなさい」「すみません」と素直にあやまれることが大切です。授業においては、日頃から交換授業や合同授業などを実践して、学年(隣接)が組織的に活動しながら子どもをみていきたいと考えています。



---

一人で悩み、抱え込まないために(観る、観られる)意識で  
視点・・・【一人ひとりをしっかり掘り下げ観つめていきます。】

☆学校、学年(隣接)が組織的に活動して子どもを観ていきます。

・・・【他のクラス、他の授業を観て学びます】

☆自分以外の学級経営や授業・学習の組織を観て、良いところを吸収していきます。

☆観られることで刺激を。教師力(授業力)の向上にします。

自分のクラスの子どもたちに観られていることを刺激に向上をめざします。

他のクラスの子ども(交換授業・合同授業等)に観られることを刺激に・・・。

日常的に他の教職員に観られることを(相互参観)を刺激に・・・。

学校外の人に観られることを刺激に・・・。

- ・「毎週金曜日の職員朝会の『ちょっと気になる子どもの話』」では、学校の実態把握と手だてを考えていくために問題や課題だけでなく良いことも話をしていきます。

- ・このようなことを今年度は幹に据えて取り組んで参りたいと考えています。ご理解とご協力をお願いいたします。

